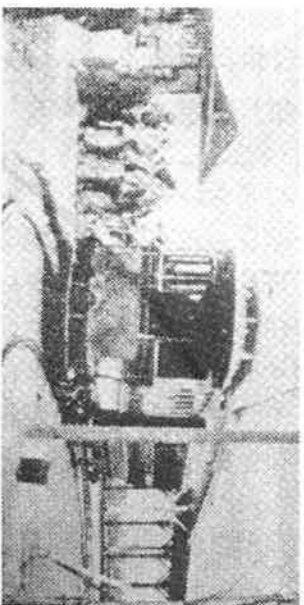


わがまちまごめ

発行 大田馬込地区推進委員会
 事務局 馬込特別出張所
 〒143-0027 大田区中馬込3-25-5
 ☎ (3774) 3301(代)
 大田北地域行政センターホームページアドレス
<http://www.city.aitokyo.jp/kitai/index.html>

明治34年頃の大森駅前停留場



明治五年、日本ではじめての鉄道が新橋、横浜間で開通し、明治九年に大森駅が開設、その二十年后に蒲田駅が開設されました。

明治三十二年には、関東で最も古い歴史を持つ私鉄の京浜電気鉄道（現京浜急行電鉄）が開通。川崎から川崎大師まで、参詣客を運ぶため、二キロメートルの間を運転したのが始まりです。

この私鉄が大田区内を走るようになったのは、明治三十四年二月のことで、六郷橋～大森海岸～大森駅を結ぶ線が開通。また、翌年には六郷橋～川崎間、同三十七年には大森海岸～品川八ツ山間が開通しました。大森海岸～大森間は昭和十二年まで単線運転をしていて、大森海岸駅から現大森駅東口まで通ってまいりました。また、三十五年には京浜蒲田～穴守間も開通。これにより、穴守稲荷や川崎大師への参詣客が急増し、大森界隈も発展を遂げました。

大森駅東口から磐井神社を歩く

「大森駅東口～大森海岸～第一京浜国道

～八幡通り～沢田通り を散策しました」

馬込からの散歩道その十六

大森海岸駅から第一京浜国道を蒲田方向に百メートル程進むと磐井神社が

あります。磐井神社は延喜年間（九〇一～九三二）に記録の残る、古代から由緒ある神社です。社伝では「敏達天皇二（五一三）年八月に造営あり、清和天皇の貞観年間（八五九～八七七）に日本六十余州において国ごとくに八幡宮の総社を選んだとき、当社を武蔵国の総社

に定めた」と伝えられています。のち、徳川家康が関東入国の際に参詣し、元禄二（一六八九）年には將軍綱吉が当社を幕府の祈願所としました。



○磐井の井戸
 神社前の赤道上に磐井の井戸があります。もとはこも磐井神社の境内でした。道路拡幅でその存続が危惧されましたが、かろうじて取り残されませんでした。江戸期には東海道を行き交う人々

の渴きを

いやし、

各井の名

が高く、

「武蔵野

地名考」

では、「心

正しき者は清水にて、心邪なる者は塩

味の水となる、病ある者服するに薬水

となる。磐井神社の名も全く此井戸の

あるため」と記されています。



○「鈴石」



磐井神社の社務所に展示されている青赤色、打つと鈴の音がするといわれ、これが「鈴が森」の地名の由来になったと伝えられています。

○「鳥石」



社務所に鈴石と共に表示されている山型の自然石の上部に鳥のような模様があるの

ら石碑群が境内にあります。それ

八幡通り周辺

磐井神社は八幡宮です。八幡宮は「や

わたのみや」とも呼ばれていることか

ら、当社の南側の平和島入口から大森

駅方向に向かう道路を八幡通りと呼ぶ

ようになりまし

料亭でありまし

八幡通りと交差する道路は「沢田通り」

と呼ばれています。地名の「沢田」によ

る説が一般的ですが、「沢田屋」にちなん

で名付けられたとも伝えられています。

八幡山密蔵院

八幡通りに戻ると、八幡山密蔵院とい

う古刹があります。真言宗智山派の寺で、

チメートル程ある石造りの地藏菩薩立

像があります。これは、天和二（一六八

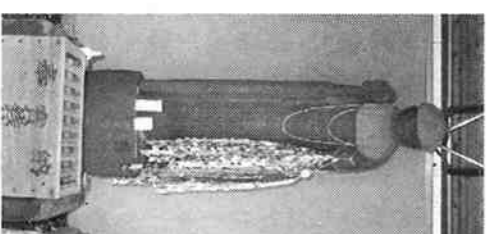
二年、悉ゆえに放火の罪に問われ、鈴が

森の刑場で火あぶりの刑に処せられた

八百屋お七の霊を供養するために、お七

が住んでいた小石川の念仏講の人々が

鈴が森に近い当寺に建立したものです。

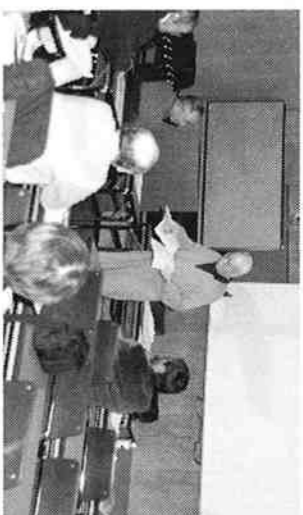


式のある寺社です。ぜひ一度、足を運

この「わがまちまごめ」は古紙パルプ配合率100%の再生紙を使用しています。

馬込文士村ガイドの会が「勉強会」開催

よそ二時間ほどの座学では、資料をもとに貝塚などの遺跡や、名馬磨墨、いまだ各所に残る庚申塔の話がありました。その後予定より少し早めに切り上げ、すぐ近くの湯殿神社へ移動し、そこにある庚申塔に刻まれた三猿の形態が、他松本勇さんを招き、昨年十一月十二日に郷土史の勉強会を開催されましたので、そのときの様子をご紹介いたします。



松本さん、馬込の郷土史を独自に研究されておられます。かつて行われた青少年対策馬込地区委員会主催のふるさとめぐりでは講師もされるなど、今でも精力的に活動されています。

馬込文士村ガイドの会事務局へのお問い合わせは、次のとおりです。☎ 3729-7147

「青延長用押しボタン」ができました

地下鉄西馬込駅南口前の第二京浜国道の信号機に、昨年十一月末より青信号の延長用押しボタンが設置されました。お寄りやお体の不自由な方が渡るとき、ボタンを押すと歩行者用の青信号の時間が少し延長されます。



ガイドの会では、このような勉強会を今後も積極的にこなしていきたい予定です。



今号ではまず、初めて投句箱に寄せられた作品を紹介いたします。

旅まぐら逢ふことのなき秋惜しむ寡婦となり母にもなれず木の葉髪一ひらの枯葉片手に栞とす 玉鳳

何ごとも良きこととして福草草 寒月や真昼の空に見えかくれ 葉ボタンの色にしみる夕日かな 子供らの声はね返り落葉焚き 千

あいさつは人の心をうれしくする 後ろからあぶない車気をつける 登下校より道するとあぶないぞ！

夕方は自転車のライトつけようね 右左見ないでわたると事こおきる よくみよう右左右安全か

あつじしん上から物が落ちてくる やったかな手洗うがいやるんだよ 信号が青になってもあわてるな 信号をむしするみんなは悪いやつ 安全のほうはんべんはわすれずに たのしげと五時になったら帰るんだ 火がでたぞはやくにげよう知らせよう あぶないよ急いでいでもとび出すな

馬込情報

◎投句箱の製作・寄贈

六十二号でご紹介したとおり、



投句箱を設置しました。この投句箱ですが、宮大工である馬込二本木町の会の杉山茂樹会長のご厚意により、製作、寄贈していただきました。

◎日赤献血にご協力を

^{3/5}(用)ライフコミュニティ西馬込

^{3/6}(火)馬込三本松会館

^{3/7}(水)北野会館

時間は3日間とも

10時～11時半、12時半～15時半

◎馬込文士村大桜まつり

日時≧^{4/1}(日)12時～16時 雨天決行

会場≧桜並木公園、桜並木通り

馬込十九町会、六商店会共催。

流し踊り、阿波踊りなど多数の連

が参加します。中学生によるソ-

ラン踊り、ストリートダンスも出

場予定。郡上おどりも今年初めて

実施します。また、郡上市明室の

物産など、模擬店も多数出店。

俳句の募集

今年も馬込文士村大桜まつり会場で、大桜まつりにちなんだ俳句を募集します。

応募方法≧当日12時～15時、桜

並木公園内の本部前に設置され

る投句箱へ。用紙は自由。住所、

氏名、電話番号、年齢を記入。

入選作品発表≧当情報紙64号及

び大田区ホームページに掲載

◎大田区子どもガーデンパー

日時≧^{4/29}(日)10時～15時

馬込会場≧馬込第二小学校

テーマは「みんなであげよう地

域の輪」。模擬店や様々な催し物

を企画中。

◎大田区青少年表彰

3月の青少年健全育成大会で、

馬込ジュニアリーダークラブから

次の2名が表彰されます。

◎サードリーダークラブ王ル事業

金島 広和 若林 雅人

◎サードリーダークラブ王ル事業

その後

埋め立てるごみの量を減らした

め、北馬込、東馬込では平成十八

年九月から、また南馬込一・二・

三丁目では平成十九年二月から、

テストラケースとして資源(ペッ

ポトルなど)以外の廃プラスチック

クやゴム、皮革等を可燃ごみとし

て収集しています。

しかし、ペットボトルなどを不

燃ゴミの回収日に出して残される

ことが見受けられます。資源回収

の品目も増え、ゴミはもつともつ

と減らせるはずですが。平成二十年

度からは大田区全域で実施されま

すので、モデル地区の皆様はルー

ルを守り、良い模範となるようご

協力をお願いいたします。

編集後記

待ち望んでいた投句作品が、出

張所の投句箱に入っていました。

はじめのご投句に編集委員一同

感動！投句箱は出張所の他、文化

センターなど、五か所に置かれて

います。皆様方の新鮮なご投稿を

一同、心からお待ちしています。